

試合番号 : 306		試合会場 : アダストリアみとアリーナ (東町運動公園体育館)				観客数 : 728	
開始時間 : 12:00		終了時間 : 14:16		試合時間 : 02:16		主審 : 増岡 三佳子 副審 : 慈眼 雅啓	
日立リヴァーレ 通算 2勝 0敗 ポイント : 4		16 第1セット 25 25 第2セット 15 21 第3セット 25 25 第4セット 20 15 第5セット 13		トヨタ車体クインシーズ 通算 0勝 1敗 ポイント : 1		3 2 監督コメント 開幕戦を多くの方々の準備、協力、理解で迎えられたことを感謝いたします。また、この日を待ちわびていたファンの皆様にも、元気な姿をお見せする日がやってきました。試合の内容はまだまだ向上、改善する部分が多いので、次戦では更に良い状態で挑みたいと思います。日立はオクム大庭選手、雑賀選手が躍動し、若い才能が印象に残りました。ホームでの勝利を祝福したいと思います。次戦は四日市市でのホームゲームになります。どうか応援よろしくお願ひします。	
要約レポート 第1セット、序盤にトヨタ車体クインシーズが荒木の連続ブロックで流れを掴む。日立リヴァーレもオクム大庭のスパイクから徐々にリズムを取り戻し、一進一退の攻防となる。しかし、終盤にトヨタ車体は数田のスパイクで突き放し、セットを先取した。第2セット、日立は序盤にオクム大庭の強烈なスパイクで流れを掴みリードする。中盤以降も日立は流れをトヨタ車体に渡さず、リードを広げセットを取り戻した。第3セット、序盤にトヨタ車体が徐々に日立を引き離す。しかし中盤、日立は上坂を起用して流れを引き戻す。トヨタ車体もリズムを変えるため、セッターを山形へ代える。終盤、トヨタ車体は数田のスパイクから連続得点で突き放す。追いつく日立はオクム大庭にトスを集めるが、トランジションで効果的に得点したトヨタ車体がこのセットを取った。第4セット、序盤は一進一退の攻防、セット中盤から徐々にトヨタ車体がリードを広げるが、日立はタップのスパイクから点差を縮め、さらにオクム大庭の連続得点で逆転に成功する。終盤、トヨタ車体もソロカイテにボールを集めて対抗するが、日立はタップのブロックで流れを渡さない。日立がセットを取り返した。第5セット、序盤は互いに譲らず一進一退の攻防が続いたが、トヨタ車体が3連続得点でコートチェンジ。しかし、日立はオクム大庭にボールを集め逆転に成功。勢いに乗った日立がそのまま逃げ切った。							
試合番号 : 307		試合会場 : 松任総合運動公園体育館				観客数 : 0	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:10		試合時間 : 01:10		主審 : 服部 篤史 副審 : 浅井 唯由	
PFUブルーキャッツ 通算 0勝 2敗 ポイント : 1		13 第1セット 25 10 第2セット 25 17 第3セット 25 第4セット 第5セット		東レアローズ 通算 2勝 0敗 ポイント : 6		0 3 監督コメント 今日の試合は、スタートから勢いを出し、リズムを作ることができました。攻めるサーブでディフェンスを機能させることができ、オフェンスもセッターを中心にリズムを作ることができました。開幕から連続することができましたが、今週の課題をしっかりと修正して次の試合へ向け準備したいと思います。本日はありがとうございました。	
要約レポート 第1セット、PFUブルーキャッツのミスから東レアローズは石川のサービスエース、クランのスパイクが決まり連続得点を重ね、6-2と大きくリードする。中盤以降も東レは力を緩めることなく、サーブで乱し、スパイク、ブロックを決め先取した。第2セット、PFUは堀口、高相のアタックが決まり、一歩リードする。しかし、東レはクランのサーブでレシーブを乱し、井上の速攻を交えた攻撃から連続得点し、一気にPFUを突き離す。中盤以降も厚いブロックと黒後のアタックが決まり、東レがセットを連取した。第3セットは東レがリードし、PFUが追いつく展開が中盤まで続いたが、東レは石川、黒後のアタックが連続で決まり、一気に抜け出しストレートで勝利を収めた。							
試合番号 : 308		試合会場 : 松任総合運動公園体育館				観客数 : 0	
開始時間 : 15:30		終了時間 : 17:30		試合時間 : 02:00		主審 : 内藤 聡美 副審 : 北村 友香	
埼玉上尾メディックス 通算 1勝 1敗 ポイント : 3		23 第1セット 25 25 第2セット 23 25 第3セット 23 25 第4セット 23 第5セット		KUROBEアクアフェアリーズ 通算 1勝 1敗 ポイント : 2		3 1 監督コメント 開幕戦に続き、勝利したいゲームでした。第1セットはサーブで崩し、ブロック、ディグが機能し、先取することができました。しかし、第2セット以降、埼玉上尾の高いブロックと粘り強いディグに苦しめられ、競り合いながらも抜け出すことができませんでした。また、攻撃も単調になり、トップチームには通用しないことを痛感しました。今日のゲームの反省を活かし、修正し、次の準備をしたいと思います。今後とも、ご声援よろしくお願ひいたします。	
要約レポート 埼玉上尾メディックスとKUROBEアクアフェアリーズの一戦。第1セット、スタートからKUROBEがリーのブロック、間橋のスパイクなどで一気に序盤をリード。その後もKUROBEは舛田のバックアタックが連続で決まるなどしてリードを保ったままゲームは中盤へ。中盤以降、埼玉上尾も硬い守りと堀江のスパイクなどで一時はKUROBEに追いついたものの、最後は舛田のサービスエースやリーのスパイクなどでKUROBEが先取した。第2セットに入ると、両チームともに堅い守備で一進一退の攻防となるが、中盤長いラリーを連続で制した埼玉上尾が波に乗り点差を広げる。終盤、KUROBEも小西、舛田らがサービスエースを決めギリギリまで追い詰めたが、あと一歩届かず埼玉上尾がセットを奪い返した。第3セットに入ると、両チームクイックを絡めた多彩な攻撃を展開し、終盤までサイドアウトの応酬となったが、最後は埼玉上尾・内瀬戸が連続でスパイクを決め、セットを連取した。第4セットに入り、埼玉上尾はサーブミスが目立ち、なかなか連続得点ができない。一方、KUROBEも要所でスパイクミスが出て波に乗れず、ゲームは終盤までもつれた。終盤になると、サンティアゴのクイックで得点を重ねた埼玉上尾が接戦を制し、勝利を収めた。							
試合番号 : 309		試合会場 : SAGAサンライズパーク総合体育館 (佐賀県総合体育館)				観客数 : 668	
開始時間 : 12:05		終了時間 : 14:05		試合時間 : 02:00		主審 : 林 淳一 副審 : 江下 毅	
久光スプリングス 通算 1勝 1敗 ポイント : 3		22 第1セット 25 27 第2セット 25 19 第3セット 25 13 第4セット 25 第5セット		JTマーヴェラス 通算 2勝 0敗 ポイント : 6		1 3 監督コメント コロナ禍で様々な変化が必要となる中で、開幕戦を佐賀のホームで迎えました。試合ができたことに、たくさんの方々のサポートの皆さんに感謝の思いをいっぱいしています。その思いをチーム全員が胸に抱きながら挑んだ一戦だったが、残念な結果になってしまいました。王座奪還するために、JTは必ず倒さなければいけない相手になるので、次の試合では、今日の反省をいかして挑みたい。本日もたくさんの方々の応援ありがとうございます。	
要約レポート 開幕戦から連勝してシーズンの勢いをつけたい久光スプリングスとJTマーヴェラスの対戦。第1セット、JTはドルズの強打で長いラリーを制すると、徐々に流れを掴む。久光は井上(愛)の強打などで一時同点に追いつくも、JTは林の強打などで久光を引き離し、第1セットを奪った。第2セット序盤、久光・長岡が強烈なスパイクを決め、チームを勢いづける。しかし、JTがドルズと林の強打でしりじりと点差を縮め、中盤に追いつく。終盤は強打の応酬で接戦となるが、最後は石井のスパイクが決まり、久光がセットを奪い返した。第3セット、JTは随所でブロックポイントをおいて主導権を譲らず、そのままセットを奪った。第4セット、JTはセックマンが連続でバックアタックを決めるなど、序盤からリードした展開に。久光は石井、野本を中心に応援するが、JTの小幡を中心とした堅い守備を崩すことができない。JTが最後まで主導権を譲らず開幕2連勝を飾った。							

試合番号 : 310		試合会場 : SAGAサンライズパーク総合体育館 (佐賀県総合体育館)				観客数 : 668			
開始時間 : 15:00		終了時間 : 16:52		試合時間 : 01:52		主審 : 富田 博一	副審 : 本間 明		
岡山シーガルズ		通算 0勝 2敗 ポイント : 0		25 第1セット 19		NECレッドロケッツ			
監督コメント 第2セット前半までの流れが、持続できなかったことが敗因です。もう一度基本に戻り、来週の試合に臨みたいと思います。色々制約がある中、応援に来てくださった皆様に勝利を届けられなくて残念に思います。2日間に渡り応援ありがとうございました。		1		19 第2セット 25		3		監督コメント 無事に開幕できたことを嬉しく思います。て良かったです。大事な初戦、しっかり勝ち切ることができて良かったです。今シーズンに向けて取り組んできたオフェンス力強化の成果が発揮でき、良いリズムで戦うことができたと思います。まだまだ細かいミスがありますので、来週のホームゲームに向けてしっかり修正し、次の試合に備えていきたいです。本日はたくさんの方の応援ありがとうございました。	
				19 第3セット 25					
				18 第4セット 25					
				第5セット					
要約レポート 開幕2連敗は避けたい岡山シーガルズと今シーズン初戦のNECレッドロケッツの一戦。第1セット序盤、岡山が金田のスパイクで主導権を握むと、危なげなくこのセットを奪う。第2セット、NECが息を吹き返す。島村、山内が要所でポイントを重ねて、セットを取り返した。第3セットは、両チームとも粘り強く拾ってつなぎ、一進一退の攻防が続く。中盤、NEC山田が連続ブロックポイントでチームに勢いを与える。その後もリードを広げ、NECがセットを連取した。第4セット、後がない岡山は序盤から持ち前の粘り強さを発揮し得点を重ねるが、終盤でミスが出てしまう。最後はNEC山内が2連続でサービスエースを決め、初戦を勝利で飾った。									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	副審 :
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット		通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	副審 :
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット		通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	副審 :
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット		通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							